

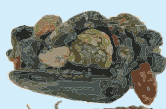
水質を教えてくれる生物たち

川の中の生き物は、水がきれいなところでしか生きられないもの、汚くても生きていけるものがあります。川の中の生き物を探すことで、その川の水質や環境がどんな状態になっているのかを知ることができます。このような生き物たちを「指標生物」といって、下の表では水のきれいさを4つの段階に分けて、それぞれの水質を示す生き物を紹介しています。

きれいな水
(水質階級Ⅰ)



ナミウズムシ



ヤマトビケラ類



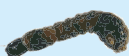
アミカ類



カワゲラ類



ヒラタカゲロウ類



ブユ類



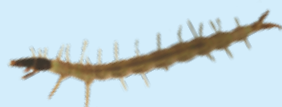
ヨコエビ類



ヘビトンボ



サワガニ



ムナグロナガレトビケラ
(ナガレトビケラ類)



ヒゲナガカワトビケラ類



チラカゲロウ



シロタニカワカゲロウ
(タニガワカゲロウ類)



ミズカマキリ

水質階級ⅠとⅡでみられる生き物
(指標生物ではない)



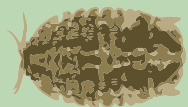
ニホンドロソコエビ



ミズムシ



タニシ類



イソコツブムシ類



シマイシビル

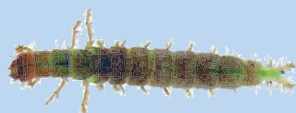
ややきれいな水
(水質階級Ⅱ)



カワニナ類



イシマキガイ



オオシマトビケラ



ヤマトシジミ



コガタシマトビケラ類



ゲンジボタル



ヒラタドロムシ類



コオニヤンマ



サカマキガイ



チョウバエ類



エラミミズ



アメリカザリガニ



ユスリカ類

とてもきれいな水
(水質階級Ⅳ)

またきれいな水
(水質階級Ⅲ)